

令和8年9月3日

福岡普及指導センター 活動情報

No. 14

新たな暑熱対策の普及を目指して

～ ソーカーシステム現地視察を開催 ～

近年、夏場の異常高温が問題となる中、新たな暑熱対策として、牛に散水し風を当てることで直接牛を冷やす「ソーカーシステム」という技術が注目されています。全国的に導入事例が増えていますが、福岡地域ではほとんど導入されていません。

そこで、8月7日に糸島酪農研究会および糸島農業計画会議畜産班共催のもと、繋ぎ牛舎でソーカーシステムを導入している八女市の木庭牧場を視察しました。実際に稼働している様子を見ながら、夏場の乳量の低下抑制や採食量の増加等の効果について説明がありました。視察に参加した酪農家からは、「導入を検討したい」「どういう技術かわからなかったが、実際に見ることで興味が湧いた」といった声も上がっていました。

普及指導センターは、今後もこのような暑熱対策の普及に向け、様々な支援を実施してまいります。



木庭牧場での視察風景



ソーカーノズル(右上)とその真下の牛

【問合せ先】

福岡農林事務所福岡普及指導センター 地域振興課 畜産係

〒819-0371 福岡県福岡市西区大字飯氏902-1

Tel:092-806-3400 Fax:092-806-3367

e-mail: fukuoka-dlc@pref.fukuoka.lg.jp

HPはこちら

